

平成 26 年度 第 3 回
水戸市ボランティア・NPO 等との協働推進のための市民懇話会 会議録

日 時 平成 26 年 9 月 2 日（火） 午後 2 時～午後 3 時 50 分
場 所 水戸市役所本庁舎南側臨時庁舎 3 階 中会議室

- (1) 「Ⅱ 基本事項」及び「Ⅲ 基本方針」の変更点について 資料 1-1 資料 1-2
第 2 回ワーキンググループ会議と第 2 回市民懇話会での意見を踏まえた変更点について説明した。

【主な意見】

- ・市民協働をめぐる社会の動きの図について

（委員） 横書きに統一されている中で縦書きが出てくるため分かりにくいと感じる。

（委員） あえて縦書きにすることで目立たせる効果もあると思う。

（事務局） 意見を踏まえて事務局で検討する。

- ・水戸市協働推進スローガンについて

（事務局） 前回の市民懇話会での意見を踏まえ、スローガンについて事務局でも検討しており、市役所内のワーキンググループ会議や市民懇話会で今後も意見を求めていく。

- (2) 「Ⅳ 基本施策」 資料 2

3 つに基本方針に沿った具体的な施策について説明した。

1 パートナーシップの構築

【主な意見】

- ・脚注のワールドカフェの説明について

（委員） 「シャッフル」という言葉が分かりにくく、ワールドカフェがどのようなものなのか理解できない。日本語で示してはどうか。

（委員） リラックスした雰囲気の中で情報交換ができる場であることが分かるということが重要だと思う。

（事務局） 意見を踏まえて文章の整理を行う。

- ・広報みとについて

（委員） 市民がよく読んでいる「広報みと」に協働についての連載コーナーを作り、単なる市民活動団体の紹介ではなく、計画の策定状況や協働の取組みなどについて市民にも分かるように示してはどうか。

(事務局) 広報担当課にそのようなことを提案することを含めて、今後検討していきたいと思う。

2 自立の促進

【主な意見】

・「◆ 活動状況に応じた支援施策の検討」の文章表現について

(委員) 「活動の初期段階や、事業収入の採算性等」について、文章が整っておらず、分かりにくいと感じる。また、団体の活動状況の具体例として、これらを明記する必要はないのではないか。

(事務局) 意見を踏まえて、分かりやすい表現に修正する。

(委員) 「市民から支援を受けやすくなるような」について、主語を明確にしてはどうか。

(事務局) 意見を踏まえて修正する。

・「◆ 活動状況に応じた支援施策の検討」について

(委員) 「市民から支援を受けやすくするような施策」とは具体的にどのような支援のことを言っているのか。例えば、寄付や、賛助会員を募って会費を納めてもらうようなしくみがある。

(事務局) どのような制度にするか、具体的なことはまだ決まっていないが、市民からの寄付を例とした支援を検討している。

・「2-2-1 活動に対する財政支援等」について

(委員) 「活動に対する財政支援等」という項目名であるにもかかわらず、財政に関する文言が全く明記されてない。お金の問題は、市民活動団体にとって、とても重要なことであり、計画の中でも明確な位置付けをして、財政支援について具体的な表現にしていきたい。また、「Ⅲ基本方針」の役割分担の中で、企業の財政支援について明確に位置付けてほしいと要望したが受け入れていただけなかった。この基本施策には、市民からだけではなく、企業からの財政的な支援について明記していきたい。

(委員) 行政は、市民活動団体についての情報を提供し、市民や企業が支援をしやすい環境を整えてほしい。

(事務局) 前回の会議では、団体の自立の促進という観点から、財政支援は側面的なサポートで行うこととしていたが、財政支援に関して更に明確になるよう検討していく。また、今後の市民懇話会にて、議題として財政支援を取り上げ、意見交換をしていく。

(委員長) 財政支援についての重要性を市役所内の会議でも伝えて、明確な表現になるようにしていただきたい。

・「◆ 活動の場の確保に対する支援」について

(委員) 施設の利用は有料だが、それを支援してくれるということか。

(事務局) すべての活動に対応することはできないが、活動に必要な場所や消耗品などについて利用しやすいしくみをつくるということである。

(委員) 「拠点づくり」と「活動の場の確保に対する支援」では、それぞれどのような施設を想定しているのか。同じような内容で違いが分からない。

(事務局) 「拠点づくり」では、団体の組織運営に関わる、会議や資料作成などの事務処理ができたり、他の団体とも交流ができるような拠点を想定している。「活動の場の確保に対する支援」では、イベントや講演会を行うなど活動する際に必要な場所を想定している。違いが分かるように、文章を修正する。

(委員) 新しい市民会館に市民活動センターのような拠点があれば、とても利用しやすい。検討の中に加えていただければと思う。

(事務局) 新しい市民会館についての市役所内の会議で、市民活動センターの機能を持った拠点を作ることにに関して意見を述べているところである。

3 推進体制の整備

【主な意見】

・PDCA サイクルについて

(委員) 市民の中には分からない人も多いと思う。

(事務局) 脚注に説明を追記する。

(3) 計画の愛称について 資料3

計画に愛称を付けることに関して、市役所内のワーキンググループ会議で了承を得ており、3つの愛称の案について、説明した。今後も市民懇話会にて意見を求め、検討していくこととした。

【主な意見】

(委員) 愛称にしては長いものがあるので、呼びやすさも考えてもう少し短くしてはどうか。

(委員長) 愛称が長くても、省略して呼ばれるようになるかもしれない。例えば、「あなたとコラボでHAPPYプラン」は「HAPPYプラン」と省略できる。

(事務局) 愛称については、今後も市民懇話会での意見を踏まえて検討する。

(4) その他

- 協働マニュアルについて

次回からの市民懇話会では、協働マニュアルの改訂に向けた協議を行うことを説明し、了承を得た。

※ 初版の協働マニュアルの冊子を委員に配布した。

- こみっと広場について

市民活動情報 web サイト「こみっと広場」の利用登録について説明し、積極的な活用を呼びかけた。

- 研修の実施について

市民活動団体や市役所内の協働推進員を対象とし、市民協働のまちづくりについて学ぶ「市民活動力アップ！研修会」について説明し、参加を促した。

※ 詳しい内容が決まり次第、委員の皆様にもお知らせすることとした。

日時：10月29日（水）午後1時30分から

場所：水戸市役所本庁舎南側臨時庁舎

定員：30名

申込期限：10月15日（水）

- 次回の会議について

次回以降の市民懇話会は、第4回を10月9日（木）午後2時から、第5回を11月27日（木）午後2時から、水戸市役所本庁舎南側臨時庁舎3階中会議室にて行うことを確認した。

- 情報公開について

協働の原則に基づき、会議の概要をホームページで公表することの了承を得た。